

- 優勝インタビュー 王輝(日立化成)……【2】
- インタビュー 張一博(東京アート)……【5】
- ニッタク契約選手の活躍 石川佳純、王輝、張一博ほか……【10】
- スパトライアスロン2010 石川佳純……【16】
- 優勝インタビュー 水谷隼、王輝ほか……【18】
- 記録 全日本選手権大会……【22】
- チャンピオンズ・テクニク 水谷隼VS張一博……【32】
- ズームアップ 全日本選手権……【34】
- 話題あれこれ 全日本選手権……【36】
- カラー特集 全日本選手権……【37】
- 日本代表選手 世界選手権モスクワ大会日本代表選手……【45】
- 夢に向かった散歩道 近藤欽司(前日本代表女子監督)……【46】
- 練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……【48】
- 訪問レポート 鶴岡東高校……【60】
- インタビュー 森蘭美咲(青森山田高校)……【65】
- ハイライト 全日本選手権……【66】
- 大会報道 第7回世界ジュニア選手権大会……【68】

第5チャンネル……【50】

ピンポン東西南北……【52】

各地レポート……【53】

各地ラージ大会……【62】

みんなのコーナー……【64】

編集室……【64】

ニッタク講習会……【70】

卓球ファンnet……【71】

Message

全日本選手権大会が終わった。

男子は水谷隼選手(明大)が4連覇、女子は王輝選手(日立化成)が初優勝した。

男子準決勝の水谷選手対張一博選手(東京アート)の一戦が今大会のハイライトであった。前陣での高速ラリー、中陣での打ち合いは、これまで30数年全日本選手権を取材してきたが、5本の指に入るといい内容であった。

3対1で9-7になったときは、「勝ったと思った」と言う張選手に対し、「負けたと思った」と言う水谷選手。しかし、結果はゲームオール9本で水

谷選手が逆転した。

ところで、男子単決勝の中で感じたことがあった。水谷選手のフォア側にきた相手のナックル系サーブに対し、自然にスーッとラケットを出し、リズムを合わせるように返したレシーブである。そのリズムであれば、ツツキとツツキ打ちが同じリズムで打てる。

大きいプレーではなく、何気ない小さな技に上達のヒントが潜んでいるのかもしれないと思った。

モスクワ大会に向けた合宿が味の素トレセンで始まっている。「世界選手権で優勝することが目標です」と水谷選手。期待がかかる。(片野)



表紙
全日本選手権女子シングルスで
優勝した王輝(日立化成)
撮影 安部俊太郎